

部 局 経 営 方 針

平成19年度

薩摩川内市

部局名	総務部工事検査監	部局長名	切通 幸生
------------	----------	-------------	-------

部 局 内 の 経 営 資 源	当初予算	0.3億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		11人	人	11人

部局の使命 (組織の存在価値)	公正で競争性・透明性の高い入札契約と安全で高い品質の公共施設を提供する工事検査により、信用・倫理・道徳・評判のある薩摩川内市の実現に寄与する。	組織目標像	<p>【施策の目標像】 公平公正で透明性及び競争性が高く、工品質の確保と不良業者が排除される入札契約システムが運営されている。 高い品質管理とコスト縮減が達成され、安全で安心な公共施設を供用するため、厳正な工事成績評価システムが運営されている。</p> <p>【組織の目標像】 安全で品質の高い公共施設を提供するため、市民及び請負者と一体となって、速やかに課題解決ができる入札契約・工事管理能力のある職員・組織となっている。</p>
----------------------------	---	--------------	--

平成19年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)
契約検査情報の公表	契約・検査情報のホームページ等での公表 (委託:100万円以上) (物品:80万円以上) (随契分)	委託の成績評価の本格運用 委託・物品・随契(工事等)についての公表規定の見直し。(公表できるものはすべて、公表していく。)	下半期実施予定
多様な入札方式の導入	総合評価方式の導入	簡易型総合評価方式の試行導入 総合評価方式ガイドラインの作成	下半期数件程度試行予定
公共調達品質管理・施工管理の向上(第4段階:仕上げ)	工事成績の3ポイントアップ	出前講座の開催 ワーキングの開催(監督員・請負者・契約検査課) 各種マニュアル・ガイドラインの作成	4月~7月 延べ10日間11回実施済・・・参加者375人(198社) 出前講座等により周知し、10月より実施予定。 ワーキング結果を踏まえ、下半期実施予定。

年度末の達成状況【主な実績】